

2月・月例研修会報告

探鳥会 (2月27日)

勝田 緑

朝は寒かったですが、出発のころには少し暖かくなってきました。絶好の観察日和です。



参加者は13名でした。馬見公園の緑道を歩きだすとみんな自分が見つけた鳥を「あれ何!」「あれは?」と早速声が上がります。

ツグミの仲間のシロハラが葉っぱをひっくり返して虫を探しています。パッパッと葉の飛び散る様子は見ていて飽きません。下見の時は緑道には



シロハラ

ほとんど鳥がいなかったの、ここは早くなんて考えていたのですが・・・本番ではカラスのラブラブやシジュウカラ・エナガ・コゲラの混群があっちこっちと動き回ってみんなを楽しませてくれました。

彩りの広場ではチューリップがたくさん芽を出していました。ポカポカとした陽気で本当にじっくり見て歩くことができました。バラ園を過ぎたところのドイツトウヒのてっぺんに「ビーン」という鳴き声がします。カワラヒワのさえずりで、

春先にペアの相手を見つけるため、目立つところで鳴いています。羽の黄色の斑が目立ちます。



カワラヒワ



ハシビロガモ

次は下池・上池です。ぐるぐる回っているのはハシビロガモです。



キンクロハジロ

今年はオオバンが多く見られます。

下見の時ヨシガモをたくさん見たので皆さんにも見ていただこうと思っていたのですが、今日は羽に頭を入れたお昼寝中のヨシガモをやっと見つけました。

昼食はもう少し先と考えていたのですが、みんなエネルギー切れだったので、ナガレ山古墳の近くでとることにしました。食事中はシロハラをハラジロと言ったり、ハラグロやらと大笑いでした。

午後は満開の梅林でいい香りにホッとしたひと時を過ごしました。



ぐるっと回って元の池に帰ってきました。鳥合わせをすると31種いました。暖かくていい1日でした。ここでバスの方と別れました。

